議事録

わかりやすい議事録

- ・議論の内容
- ・現状の問題点
- ・これからどうすべきかの解決案
- ・解決案を元にした行動の指示

悪い議事録:何を言いたいのかよくわからない

わかりにくい議事録になってしまう原因

ミーティングそのものが問題

- ・問題点が議論されていない
- ・解決策も具体的でない
 - → MTG自体が悪いのに、議事録担当のせいにされるケースがある

議事録担当に必要なものは「リーダーシップ」

・議事録に記載されるべき内容が話し合っているかをMTGで発言など確認することが大事 になってくる

会議内での内容を曖昧にしないこと

担当者がどんどん質問をすることでしか綺麗な議事録はできない

議事録を元に今後の方針を示す大事なもので本来なら上がまとめるものだが、実際はなぜか下の人間が作成することが多々ある

議論のプロセス

目的 → 状況・整理 → 解決案

どんな目的で、どういう状況で課題があり、解決するための案と実際の行動を考えていく

現状の理解、次にやることのイメージができる議事録を作成すること

MTG前に確認すること

目的=この議論で何を決めたいのか?

MTGが終わった時何が決まっていて欲しいのか?

そのために何を議論するしないといけないのか?